



カテゴリ: 地域活性化

タンチョウの採食地の環境整備ボランティアを実施します

～JALグループはSDGsの達成に向け、生物多様性の保全に努めてまいります～

JALグループは、公益財団法人 日本野鳥の会(以下「野鳥の会」と共同で、北海道を代表する鳥である「タンチョウ」の採食地の環境整備を実施します。

当ボランティアは、「鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ」を運営する「野鳥の会」のレンジャー指導のもと、有志のJALグループ社員が全国から集まり、冬季給餌に頼らず自然の中でタンチョウが餌を取れる環境(冬期自然採食地)を維持する活動で、今年で8年目となります。

JALグループは、環境整備などの作業や自然観察を通じて、タンチョウや生物多様性保全への理解を深め、また、これからも社会・地域への貢献活動に取り組むことで、SDGsの達成に向け推進してまいります。

記

【概要】

1. 実施日程: 2023年10月20日(金)
2. 場 所: 北海道阿寒郡鶴居村
3. 作業内容: タンチョウの餌資源となる生物を増やすことを目指し、昨年本活動で造成した池にカブスゲ(通称、谷地坊主)を移植、倒木を配置し水生生物の隠れ場所を作ります。

【昨年実施の様子】

